**私にとっての「夢」と「志」**

**ゲーム専攻科３年　野田　武道**

**私の夢は、「人を感動させるゲームを作ること」です。そのためにも現在はゲームプログラマーとなることを目標とし、日々努力を重ねています。**

**私がこの夢を持った理由としては、ゲームに秘められた可能性に感動したからです。ゲームはその面白さや奥深さから多くの人の心に影響を与えることができます。私自身、ゲームに大変感動し自分の世界が広がる思いをしたため、ゲームの持つ可能性を知り感動しました。私もこのような人を感動させることが出来るゲームを作ってみたいと思い、それが夢となりました。また、自分で実際にゲームを作るようになってからは、自分の想像していた以上に可能性があることを知りました。技術を身に着けるほど、出来る事が増え、受け手に与える影響は大きなものになっていく。これらを感じたことから、私はさらに技術力を高め、もっと人の心を動かせるようなゲームを作りたいと目指すようになりました。**

**現在は、この夢を成就させるためにも私は、様々なことに挑戦し努力をしています。学業は当然のこと、就職を有利にするためにも資格を取得したり、献血などのボランティアに参加しています。ただやはり、なによりもプログラミング技術を磨くことに張り切っております。新しい技術を身に着けるためにも、「一週間一作品」を目標に個人の作品を複数制作したり、放課後の自習のために残ったクラスメイト達と、お互いの作品を評価し合い、技術を高め合ったりしています。**

**今も、大会で結果を残せるような作品制作をしています。結果にも過程にも実りのあるような作品作りを意識して、実績を残せるように尽力を尽くしています。今後も、この夢に向かう思いを腐らせずに、さらに努力を重ねて夢を実現できるように精進いたします。**